# 【様式１】提案書（鑑）

受 付 番 号

研究－

令和５年度産学官連携推進ネットワーク形成事業提案書

（研究開発プロジェクト）

令和 ５年　　月　　日

株式会社　沖縄ＴＬＯ

代表取締役　照屋　潤二郎　殿

提案企業名

代表者役職名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

令和５年度産学官連携推進ネットワーク形成事業について以下のとおり関係書類を添えて提案いたします。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| プロジェクト  テーマ名 |  | | | |
| 提案企業名 | (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 企業名 |  | | |
| 住所 | 〒 | | |
| (ﾌﾘｶﾞﾅ) |  | | |
| 連絡担当者  　 職・氏名 |  | | |
| 電話 |  | ＦＡＸ |  |
| E-mail |  | | |
| 申 請 状 況 | * **青字は削除して記入してください。** * 本提案内容と類似のテーマで、過去に本事業に申請している場合は、「申請年度」、「テーマ名」を記入してください。 * 共同体参画機関が、他の助成金制度で継続中若しくは申請中（申請予定も含む）のプロジェクトについて、その助成制度名、テーマ名、関係省庁等名、実施期間、助成金の額、本提案との相違点を記入してください。 * なお、ここでいう他の助成金制度とは、沖縄県、総務省、文部科学省、厚生労働省、農林水産省、経済産業省、国土交通省やそれらの外郭機関(ＪＳＴ、ＮＥＤＯ等)などが実施している公募型の助成金制度が対象となります。 * 万が一正しい報告が行われなかった場合や記載漏れが判明した場合は、審査において不利になることがありますのでご留意ください。 | | | |

# 【様式２－１】プロジェクト概要書

プロジェクト概要書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| プロジェクト テーマ名 |  | | | |
| 学  官 | ○○大学○○学部○○学科　○○研究室  県○○研究所、○○総合研究所（大阪） | 産 | ○○社  （※主要組織から順に記述してください） | |
| 総事業費 | ○,○○○,○○○円（税込） | うちプロジェクト支援費 | | ○, ○○○,○○○円（税込）  （上限 4,400,000円（税込）） |
| プロジェクトの背景・課題・目的 | ＜記入例＞（青字は削除して記入してください）  背景　（○○は、○○のため、○○が期待されている。）  課題　（しかしながら、○○が課題となっている。／○○が求められている。）  目的　（○○によって課題を解決し、○○することが本プロジェクトの目的である。） | | | |
| プロジェクトの概要 | （青字は削除して記入してください）  ※公募要領に記載されている審査基準を参考にして、今回のプロジェクトの概要をわかりやすくアピールしてください。  ＜記入例＞  ○○大学の技術シーズ○○を活用することで○○な製品開発を実現することができる。  本プロジェクトでは○○の応用研究を実施し、事業展開が見込める製品開発を行うためのデータを得る。  また、○○市場の調査・分析を実施する。取り組みの成果を踏まえ、試作品を作成し、モニター調査を行う。本プロジェクトは○○であり地域振興に貢献し得る。 | | | |

※上記（本ページ）は**１枚以内**でご記入ください（**２枚以上は不可**）。枠の大きさは適宜修正してください。

# 【様式２－２】プロジェクトの実施計画

**１．新製品・新サービス等の実現に向け、本事業で取り組む研究開発の目標を具体的に記述してください。**

|  |
| --- |
| （青字は削除して記入してください）  \*今回の研究開発で何をどこまで実現しようとするのか、具体的に記述してください。特許権等の出願の可能性がある場合にはその旨を記述してください。  \*最近の技術水準や県内外での研究開発動向をもとに、できる限り数値化して記入してください。数値化できない場合はできる限り具体的に記入してください。 |

※枠の大きさは適宜修正してください。

**２．本プロジェクトを産学官連携で取り組む必要性について**

|  |
| --- |
| ※大学等と連携を行う必要性について記述してください。  ＜記入例＞（青字は削除して記入してください）  ○○のノウハウ、技術を保有している○○大学と連携をすることにより○○を実現できる。 |

※枠の大きさは適宜修正してください。

**３．新製品・新サービス等の実現に向け、研究開発により取り組まなければならない課題について記述してください。**

|  |
| --- |
| （青字は削除して記入してください）  ※新製品・新サービス等の実現に向け、研究開発や実証試験等により取り組まなければならない課題を抽出・整理してください。そのうえで、本事業にて取り組むべき課題を記載してください。 |

※枠の大きさは適宜修正してください。

**４．本プロジェクトの取り組みやその実施方法、実施した際に期待される効果等について、できる限り詳しく記述してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| サブテーマ① | （例）○○の調査（青字は削除して記入してください）  ※研究開発テーマを実現するために必要な課題をサブテーマとして設定してください。 |
| 主な実施機関 | ※主に取り組む実施機関名を記述してください |
| 担当者氏名 | ※主に取り組む担当者を記述してください（【様式3-1、様式3-2】のメンバー一覧表に名前があること） |
| 実施方法 | ※サブテーマのもと、研究開発課題の解決に向けた具体的な取り組み内容について、何をどこまで実施するのか、手法や技術、作業工程、体制等、具体的に記載してください。 |
| 期待される効果 | ※サブテーマの実施によって、何をどこまで達成できるのか等について記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| サブテーマ② | （例）○○の評価（青字は削除して記入してください）  ※研究開発テーマを実現するために必要な課題をサブテーマとして設定してください。 |
| 主な実施機関 | ※主に取り組む実施機関名を記述してください |
| 担当者氏名 | ※主に取り組む担当者を記述してください（【様式3-1、様式3-2】のメンバー一覧表に名前があること） |
| 実施方法 | ※サブテーマのもと、研究開発課題の解決に向けた具体的な取り組み内容について、何をどこまで実施するのか、手法や技術、作業工程、体制等、具体的に記載してください。 |
| 期待される効果 | ※サブテーマの実施によって、何をどこまで達成できるのか等について記載してください。 |

|  |  |
| --- | --- |
| サブテーマ③ |  |
| 主な実施機関 |  |
| 担当者氏名 |  |
| 実施方法 |  |
| 期待される効果 |  |

※枠は必要に応じて追加してください。枠の大きさは適宜修正してください。

# 【様式２－３】事業化の方向性

**事業化の方向性**

**１．実現しようとする新製品・新サービス等について、現在想定している事業化の方向性を詳細に記述してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 製品等の内容 | ※実現しようとする製品等のイメージを図や画像等を使用し、具体的に記載して下さい。 |
| 消費者ニーズ | ※どのような消費者ニーズに応えるのか具体的に記載してください。  ※今後考えられる潜在的なニーズがあれば記載してください。 |
| 競合他社の動向 | ※競合他社や競合商品の動向について記載してください。 |
| 市場規模 | ※参入予定の市場規模や市場動向等についてできる限り数値化して記載してください。 |
| 事業展開の見通し | ※原材料調達、生産方法（例えばＯＥＭ）、販売方法（例えばチャネル）等、事業を展開するにあたって現時点での体制や、イメージなどを記載してください。 |

※枠の大きさは適宜修正してください。

# 【様式２－４】プロジェクトの実施体制

プロジェクト実施体制

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| プロジェクト  テーマ名 |  | |
| プロジェクト  リーダー | 職・氏名 | 連絡先 |
|  |  |
| プロジェクトリーダーの経歴等 | |
| プロジェクトリーダーの知識、経験、実績等について記載してください（別添可） | |
| ※プロジェクト参画機関の関係を図で示してください。  ※各機関の担当者、担当者の役割等を記載してください。 | | |

※枠の大きさは適宜修正してください。青字は削除してください。

【様式３－１】企業の概要（中核企業用）

（中核企業用）

**企業の概要**

|  |
| --- |
| **中核企業** |
| 企業名 |  | | | |
| 代表者 | 職・氏名 |  | | |
| 所在地 | 〒 | | | |
| HPｱﾄﾞﾚｽ |  | | | |
| 連絡担当者 | 職・氏名 |  | | |
| E-mail |  | 電話 |  |
| 会計担当者 | 職・氏名 |  | | |
| E-mail |  | 電話 |  |
| 資本金 |  | | | |
| 設立年月 |  | | | |
| 社員数 | 名（内プロジェクト担当者　　　名） | | | |
| 事業概要 |  | | | |

本プロジェクトに携わるメンバー一覧表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・役職 | 氏名 | 役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

\*枠の大きさは適宜修正してください。

【様式３－１】企業の概要（協力企業用）

（協力企業用）

**企業の概要**

|  |
| --- |
| **協力企業** |
| 企業名 |  | | | |
| 代表者 | 職・氏名 |  | | |
| 所在地 | 〒 | | | |
| HPｱﾄﾞﾚｽ |  | | | |
| 連絡担当者 | 職・氏名 |  | | |
| E-mail |  | 電話 |  |
| 会計担当者 | 職・氏名 |  | | |
| E-mail |  | 電話 |  |
| 資本金 |  | | | |
| 設立年月 |  | | | |
| 社員数 | 名（内プロジェクト担当者　　　名） | | | |
| 事業概要 |  | | | |

本プロジェクトに携わるメンバー一覧表

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・役職 | 氏名 | 役割 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

\*すべての協力企業について１社ごとに作成してください。\*枠の大きさは適宜修正してください。

【様式３－２】大学等公設試験研究機関の概要

**大学等・公設試験研究機関の概要**

※機関ごとに記載してください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 機関名 |  | | | |
| 所在地 | 〒 | | | |
| 研究  代表者 | 職・氏名 |  | | |
| E-mail |  | 電話 |  |

主要な研究員の研究経歴等

|  |
| --- |
| 役職・氏名  ○年○月　○○大学大学院修了（○○博士）  ○年○月　○○大学助手  本研究テーマに係る見込時間/年 |

研究員一覧表 （研究代表者を含む）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所属・役職 | 研究員氏名 | 研究専従率  （％） |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※ 研究専従率欄には、各研究者の年間の全仕事時間を100%とした場合に対する当該研究の実施に必要とする時間の配分割合を整数で記入してください。

※ 枠の大きさは適宜修正してください。

# 【様式６】誓約書

誓 約 書

令和 ５年○月○日

株式会社　沖縄ＴＬＯ

代表取締役　照屋　潤二郎　殿

法人名　株式会社○○

代表者名　代表取締役社長　□□　□□　印

1. 私は、「産学官連携推進ネットワーク形成事業」の事業化可能性調査プロジェクトに応募するにあたり、沖縄県暴力団排除条例第２条第２号に規定する暴力団員又は暴力団員と密接な関係を有する者に該当しないことを誓約します。

（参考）

沖縄県暴力団排除条例（平成23年7月26日沖縄県条例第35号）

第２条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。  
（１） 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号。以下「法」という。）第２条第２号に規定する暴力団をいう。  
（２） 暴力団員 法第２条第６号に規定する暴力団員をいう。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）

第２条　この法律において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。  
2　暴力団　その団体の構成員（その団体の構成団体の構成員を含む。）が集団的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体をいう。  
（中略）  
6　暴力団員　暴力団の構成員をいう